

名古屋アイリスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS
 人類に奉仕するロータリー ROTARY SERVING HUMANITY
 2016-17年度 国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム

例会日:毎週水曜日 13:00~14:00
 例会場:ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋
 創立:2013年6月5日
 会長:櫻井 孝充 「信頼に基く寛容と選択」



- 斉唱 奉仕の理想
- 司会 細川 年行 会員
- 出席者報告 出席者数 23名 / 会員数 37名
出席率 62.16%

■ ゲスト

当クラブ名誉会員 八神 基 様

■ ニコボックス報告

八神 基 当クラブ名誉会員

お久しぶりです

春の楽しみを感じる今日この頃です

櫻井 孝充 会長

本日は晴天なり。八神名誉会員ようこそおいで下さいました。本日は東大寺上院院主平岡昇修住職に卓話をうけ賜ります。平岡住職、本日は楽しみにしておりました。よろしく願い申し上げます。感謝。

菊地 富士子 幹事

東大寺上院平岡昇修院主様、本日は奈良よりお越しいただきありがとうございます。お水取りのお話など楽しみにしております。

青木 恭子 会員

きれいな桜を愛でて・・・

春がきましたね。

小島 京子 会員

今年初めての例会出席です。

改めて、今年も宜しく願い申し上げます。

ニコボックス合計 9,000円

■ 櫻井会長挨拶

アイリスロータリアンのみなさんこんにちは。
 今月母子の健康月間でございます。



一言にいえば子供にとって母は無くてはならぬ存在です。

特に健康を左右する大きな影響はこの母親次第であることは言うまでもないようです。このことは世界中どの国も同じではないでしょうか。

母の存在は大きいですね。また、母にとって、子供の存在も最大ですね。

子のために母は生きる希望を全身で受け止めています。生きるそのものではないでしょうか。健康をキープするためにも毎日必死に生活を営んでいます。

人間以外の動物界でも一緒のような気がします。犬も、ライオンも、キリンもそして象さんも。母子の仕草はどの動物を見ている愛くるしいですね。

人間も一緒です。

全て、健康有っての事が基本に成り立っていると思います。

全ての母子に健康と幸あれ。

感謝。

■幹事報告

菊地幹事より、4月及び5月の例会日程及び例会内容の報告がありました。

■藤谷猛会員報告

次期、新役員の発表

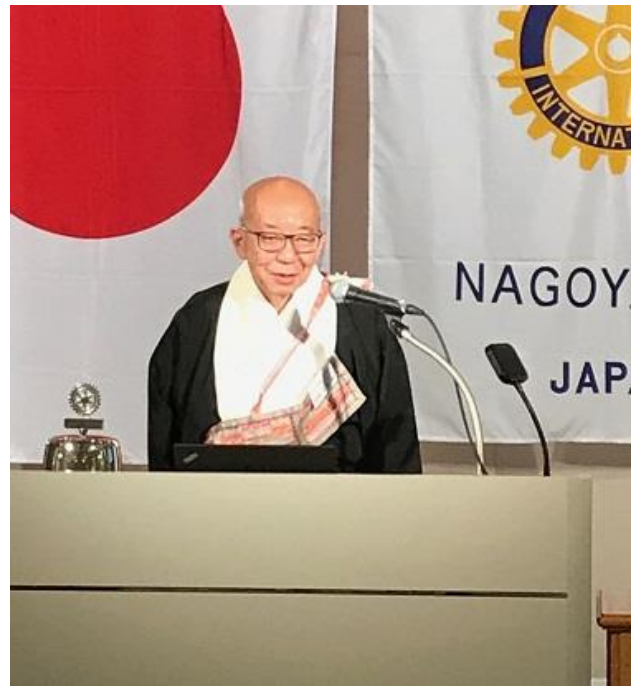


■本日の卓話

東大寺 上ノ坊住職 平岡昇修様

1949年、東大寺生まれ、大谷大学文学部仏教学科卒業後、インド政府給費留学生としてマドラス大学インド哲学科修士課程修了、日本学術振興会奨励研究員、花園大学などでの非常勤講師を経て、現在

東大寺上院院主、東大寺福祉療育病院理事長。「耳から覚えるサンスクリット」「改定新版 初心者のためのサンスクリット辞典」ほか著書多数。



平岡昇修住職には修二会、笠置寺、お水取りについての卓話を頂きました

笠置寺には東大寺の開山で初代別当であった良弁や、その弟子で「お水取り」の創始者とされる実忠にかかわる伝承も残っている。伝承によれば、良弁は笠置山の千手窟に籠って修法を行い、その功德によって木津川の舟運のさまたげとなっていた河床の岩を掘削することができたという。一方、良弁の弟子・実忠にかかわる伝承は次のようなものである。笠置山には龍穴という奥深い洞窟があり、その奥は弥勒菩薩の住む兜率天へつながっているとされていた。実忠はある日龍穴で修行中、思い立って龍穴の奥へと歩いていくとやがて兜率天に至った。兜率天の内院四十九院をめぐった実忠が、そこで行われていた行法を人間界に伝えたのが東大寺のお水取りであるという。

以上